

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	当院における過去5年間の食物アレルギーによるアナフィラキシー症例の検討			
2. 対象患者	2019年1月から2023年9月までに当院に食物アレルギーによりアナフィラキシーを呈し、入院加療が必要となった小児症例			
3. 対象となる期間	2019年1月1日		～	2023年9月30日
4. 実施診療科等	小児科			
5. 研究責任者	氏名	敦賀和志	所属	小児科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	該当なし			
7. 研究の意義	近年、食物アレルギーは増加傾向であり、低年齢ほどその頻度は高い傾向にあります。また、アナフィラキシーは生命を脅かす危険な状態であり、速やかで適切な対応が必要です。本研究では、食物アレルギーによるアナフィラキシーにより入院加療が必要となった症例について、年齢や原因食品、症状、治療内容などについて傾向を分析し、今後の診療に役立てることを目的としています。			
8. 研究の目的	今後同様の症例が発症したときの対応について、より良い医療を提供し、将来的にアナフィラキシーの予防に繋がる可能性も視野に入れていきます。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する 場合の方法等)	2019年1月から2023年9月までに当院に食物アレルギーによりアナフィラキシーを呈し、入院加療が必要となった小児症例について診療録をもとに後方視的に検討します。年齢、性別、発生場所、原因抗原、食品形態、発症までの時間、発症から医療機関までの時間、救急搬送の有無、臨床症状、酸素飽和度、アドレナリン投与の有無、特異的IgE値、経過について検証します。本研究は既存資料(カルテなど)を仮名加工情報とした上で用いる観察研究のため、オプトアウト情報の提示(病院HP)をもって同意が得られたものとします。研究への参加を希望しない患者は問い合わせ窓口へ参加拒否の連絡をもって非対象とし、情報登録は行わないものとします。			
10. 個人情報の保護	研究にあたっては、個人を直接同定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、個人情報の保護に努めます。			
11. 利益相反に関する状況	特にありません。			
12. 連絡先	弘前総合医療センター小児科 敦賀和志			
	電話	0172-32-4311	FAX	0172-33-8614